



2015年度
決算補足資料
2016年 5月11日

株式会社UACJ

1. 2015年度通期業績

2. 2016年度通期業績見通し

3. トピックス

1. 2015年度通期業績

経常利益 120億円（対前期比 93億円減）

■ 数量 LNG船用厚板や自動車関連が大きく伸長し、前期比増

■ 経常利益

①対前期比 93億円（43.7%）減

- ・ 統合効果をはじめとする着実なコストダウンを実行
- ・ タイ工場の立ち上げコスト、アルミ地金価格の下落に伴う棚卸評価関係の悪化影響等

②前回発表通期見通し比 40億円好転（80億円→120億円）

- ・ 営業努力、コスト削減、棚卸評価の好転等

期末配当 3円／株

■ 期末配当は、当初計画通り、3円／株を予定
（中間配当3円／株、年間合計6円／株）

2015年度 通期業績



(単位：億円)

	2014年度 (A)	2015年度 (B)	増減 (B) - (A)
連結売上高	5,725	5,757	32
連結営業利益	237	152	△85
棚卸影響前 連結経常利益	142	203	61
連結経常利益	213	120	△93
連結当期純利益	86	51	△35
Adjusted EBITDA	417	523	105

※ 連結当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益
 ※ Adjusted EBITDA：EBITDA - 棚卸評価関係

セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

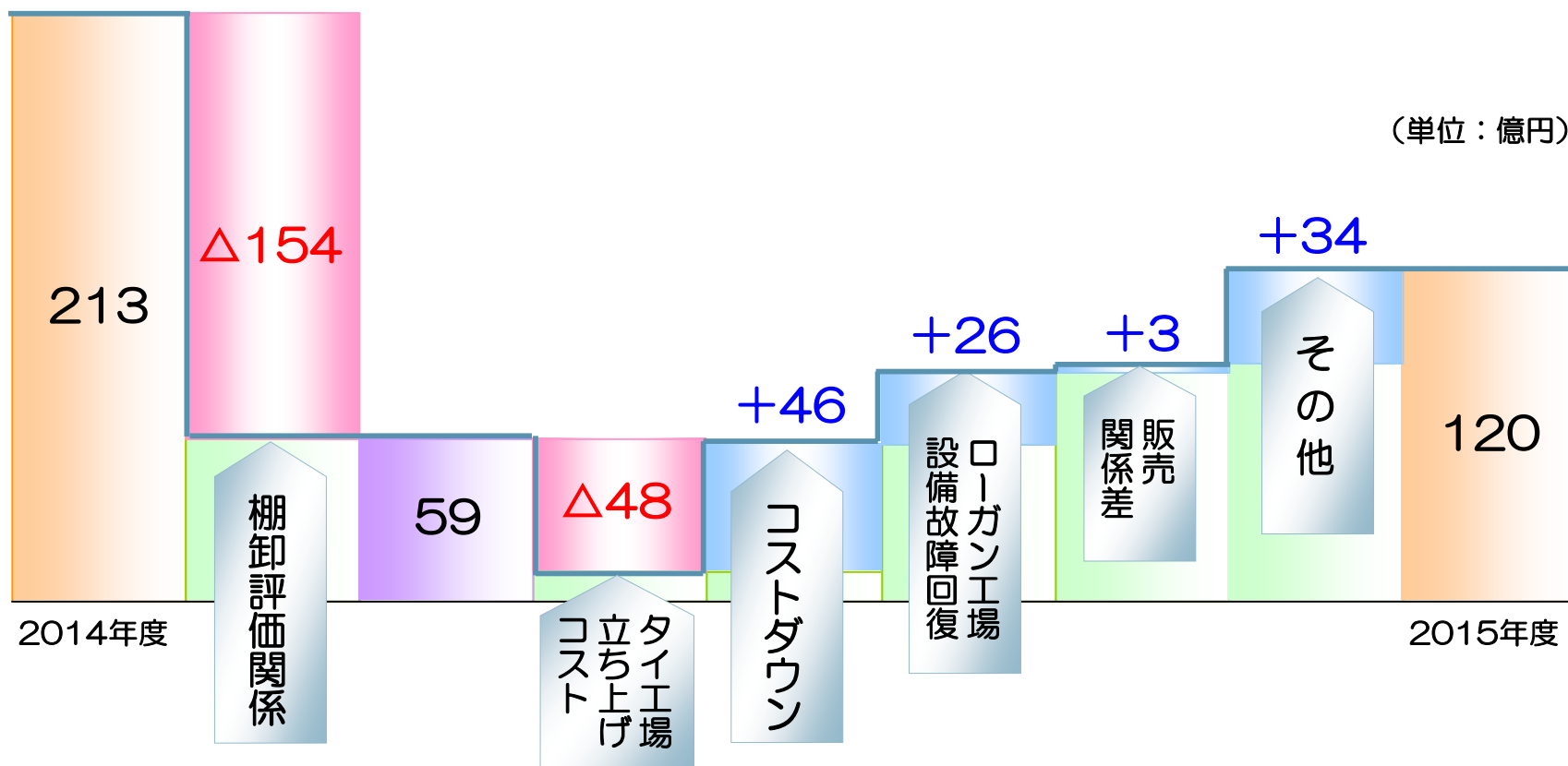
	2014年度 (A)		2015年度 (B)		増 減 (B) - (A)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
アルミ圧延品	4,519	233	4,609	181	89	△51
伸銅品	506	10	469	3	△37	△7
加工品・関連事業	1,616	46	1,671	37	54	△8
(調整額)	△916	△52	△991	△70	△74	△18
合 計	5,725	237	5,757	152	32	△85

連結経常損益分析

(2014年度 → 2015年度)

213 億円 (2014年度) → 120 億円 (2015年度)

統合効果差 + 44 億円を含む
(2014年度 36億円 → 2015年度 80億円)

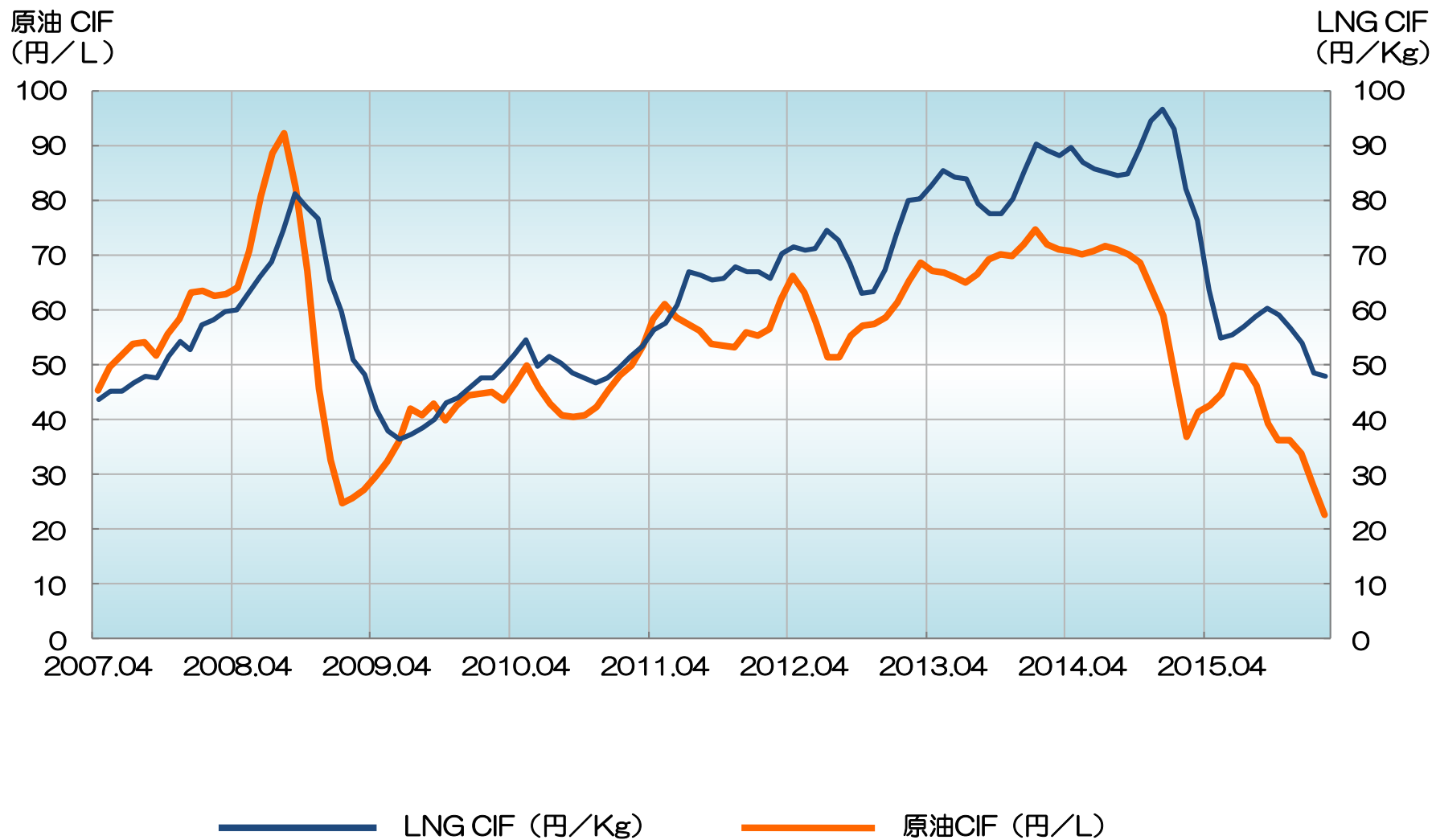


アルミ板 品種別売上数量



(単位:千トン)

品 種	2014年度 (A)	2015年度 (B)	増 減 (B) - (A)
缶 材	606	614	8
箔 地	47	46	△1
I T	27	21	△6
自 動 車	65	80	15
厚 板	48	62	14
その他一般材	161	146	△15
合 計	955	970	15
	(国内市場向け 515 海外市場向け 440)	(国内市場向け 510 海外市場向け 460)	(△5 20)



アルミ地金日経平均・アルミ基準地金

(円/Kg)



— アルミ日経市況 — アルミ基準地金

	2015/3末	2016/3末
自己資本（億円）	1,723	1,650
自己資本比率（%）	25.4	24.9
有利子負債（億円）	2,960	2,890
D/Eレシオ（倍）	1.72	1.75
R O E （ % ）	5.3	3.0

2. 2016年度通期業績見通し

経常利益 200億円（対前期比 80億円増）

■ 数量 前期比増

- ・タイ工場の立ち上げにより缶材が増加
- ・引き続き自動車材が増加

■ 経常利益 80億円（66.5%）増

- ・棚卸評価関係好転
- ・統合効果をはじめとするコストダウンの実現
- ・タイ工場の立ち上げコストの減少等

配当年間 6円／株を予定

- 安定配当の観点から、配当は年間6円／株を予定（中間配当3円／株、期末配当3円／株）

2016年度 通期業績見通し



(単位：億円)

	2015年度 (A)	2016年度見通し (B)	増減 (B) - (A)
連結売上高	5,757	6,000	243
連結営業利益	152	245	93
棚卸影響前 連結経常利益	203	251	48
連結経常利益	120	200	80
連結当期純利益	51	90	39
Adjusted EBITDA	523	557	34

諸元（2016年度）：アルミ地金日経平均 227円/kg，為替 113円/US\$，原油 43US\$/B

※ 連結当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益
 ※ Adjusted EBITDA：EBITDA - 棚卸評価関係

セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

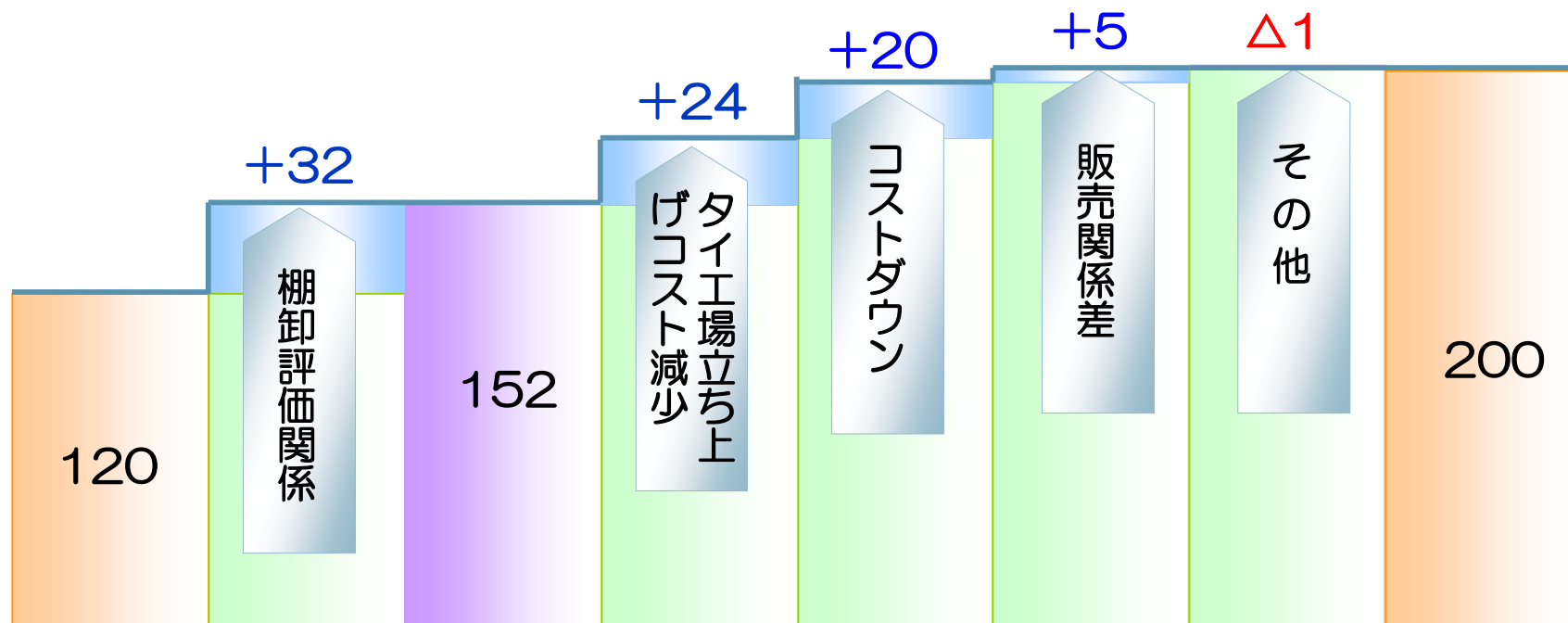
	2015年度 (A)		2016年度 見通し (B)		増 減 (B) - (A)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
アルミ圧延品	4,609	181	4,611	248	2	66
伸銅品	469	3	528	15	60	12
加工品・関連事業	1,671	37	1,863	50	192	12
(調整額)	△991	△70	△1,002	△68	△11	2
合 計	5,757	152	6,000	245	243	93

連結経常損益分析

(2015年度 → 2016年度 見通し)

120 億円 (2015年度) → 200 億円 (2016年度見通し)

統合効果差 + 20 億円を含む
(2015年度 80億円 → 2016年度 見通し 100億円)



2015年度
通期

2016年度
通期見通し

(単位：億円)

アルミ板 品種別売上数量

(単位:千トン)

品 種	2015年度 (A)	2016年度 (B)	増 減 (B) - (A)
缶 材	614	654	40
箔 地	46	49	3
I T	21	31	10
自 動 車	80	105	24
厚 板	62	62	0
その他一般材	146	164	18
合 計	970	1,064	94
	(国内市場向け 510 海外市場向け 460)	(国内市場向け 535 海外市場向け 530)	(25 70)

(単位:億円)

		2015年度	2016年度 見通し
設備投資	一般投資	124	115
	戦略投資	181	245
	合計	305	360
減価償却費		222	227
戦略投融资		55	260

3. トピックス

UACJタイランドラヨン製造所を アジア最高レベルの生産拠点へ

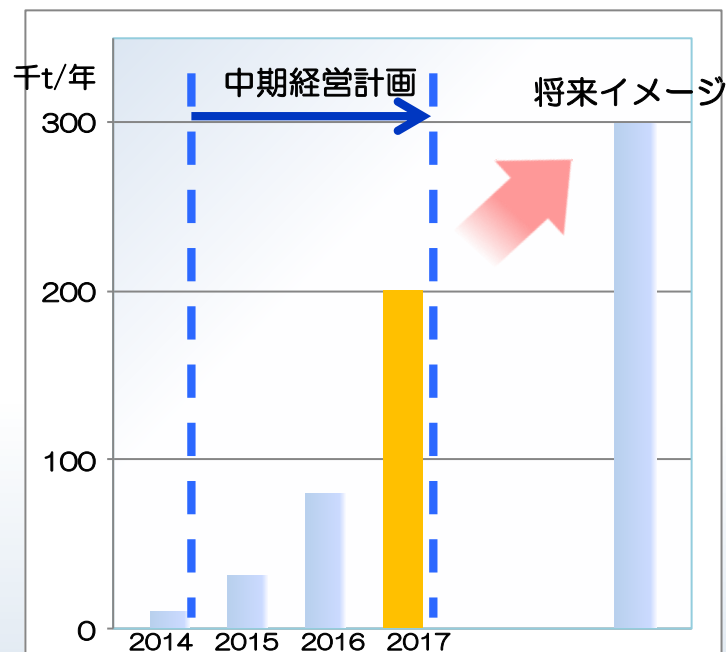
利益創出に向けた生産体制の確立を目指す

月1万トンの生産体制の早期確立

稼働率、生産の質、現地工場従業員の習熟度向上

2017年度までに年間20万tの供給体制確立、利益創出へ

UATH生産量推移



当社とConstellium社の技術の融合により高品質な製品を提供
合併新会社名：Constellium-UACJ ABS LLC（予定）

米国での自動車パネル用アルミニウム需要増加に対し、
確実な対応

2016年6月より稼働を開始予定

第2期投資も検討中



試作品完成



稼働試験



建屋全景

北中米での自動車用アルミニウム構造材・部品における地位確立
新会社名：UACJ Automotive Whitehall Industries, Inc.

CAFE規制に伴う自動車軽量化により、北米での需要は拡大

北米における自動車用アルミニウム構造材・部品などのリーディングカンパニー Whitehall Industriesを買収

北中米における当社グループ会社とのシナジーにより、自動車用アルミニウム材事業をさらに強化、拡大



ボデーフレーム構造材



サンルーフガイド

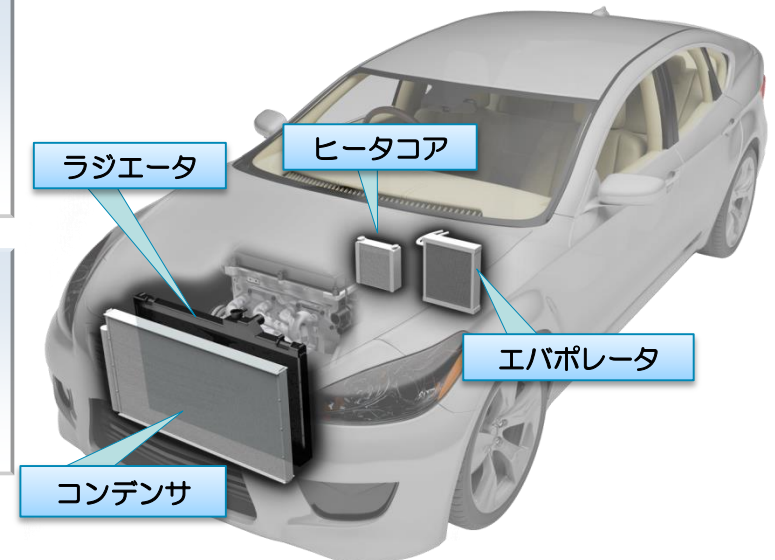


アクチュエータボディ
(シリンダ)

UACJブランドでグローバル展開

需要の高まる自動車用熱交換材を
戦略商品として位置づけ、
グローバルな供給体制を構築

世界最高レベルの研究開発体制と
板材・押出材の総合供給メーカーと
して、グローバルで拡販を目指す



【UACJブランドでのネットワーク】

	日本	中国	東南アジア	欧州	米州
販売	UACJ	優艾希杰東陽光*1	UACJ	UEHEM*2	UACJ
製造		乳源東陽光 優艾希杰精箔		ELVAL	

注) *1優艾希杰東陽光：優艾希杰東陽光（上海）鋁材銷售有限公司

*2UEHEM: UACJ ELVAL HEAT EXCHANGER MATERIALS GmbH

生產品種移管は、概ね予定通り進捗

2015年度 約6割移管完了

2016年度 完了目標に対し、概ね計画通り進捗

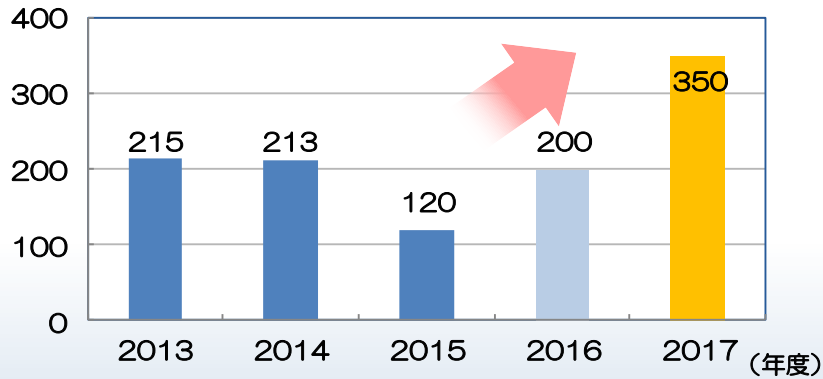
印刷版用板材、フィン材、キャップ材は移管完了

【各製造拠点の位置づけ】

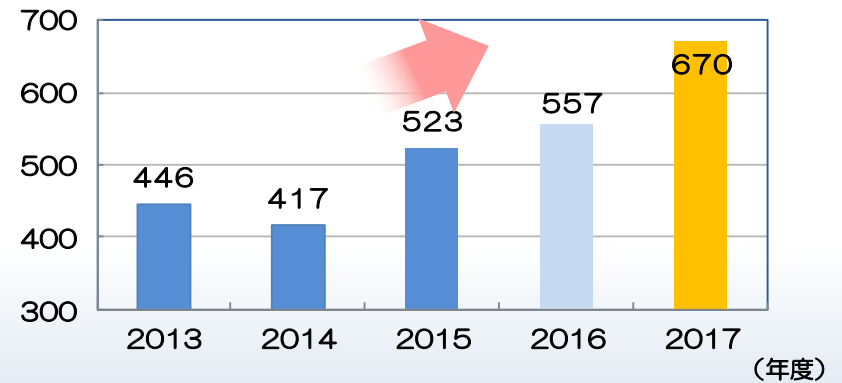
- 〈福 井〉 缶材とLNG船用厚板主体の基幹工場
- 〈名古屋〉 自動車材、印刷版用板材、フィン材の基幹工場
- 〈深 谷〉 厚板主体の基幹工場
- 〈日 光〉 精密特殊材主体の仕上専門工場

中期経営計画の進捗状況

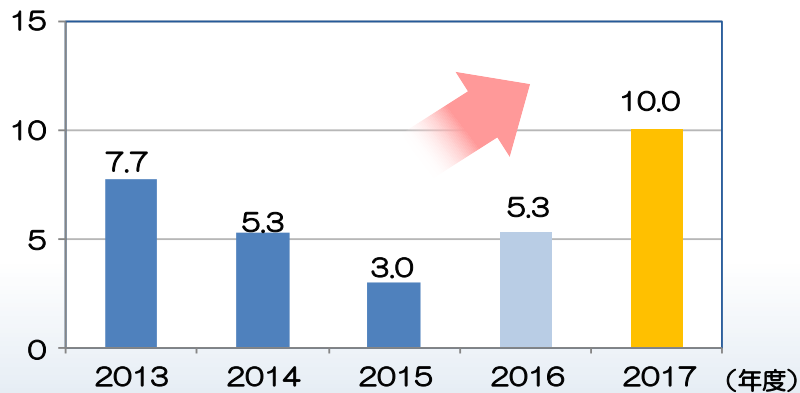
経常利益（億円）



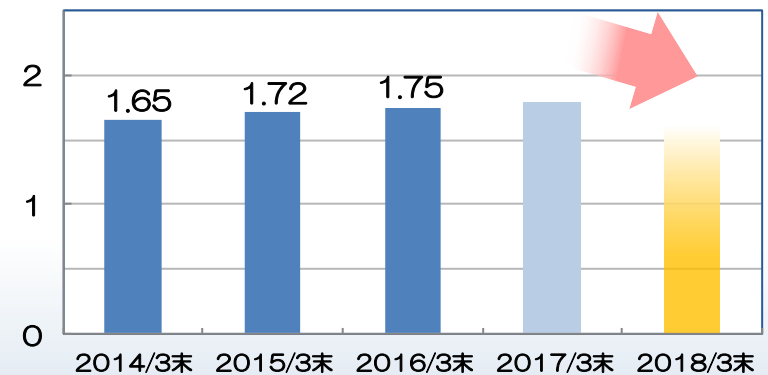
Adjusted EBITDA（億円）



ROE（%）



D/Eレシオ（倍）



将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは、今後さまざまな要因によりこれらの業績見通しとは大きく異なる場合があります、確約や保証を与えるものではないことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、株式会社UACJに帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

本資料ならびにIR関係の問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

広報IR部 TEL : 03-6202-2654 FAX : 03-6202-2021

URL : <http://www.uacj.co.jp>

(東証1部 コード番号 : 5741)